

Coastwise Transportation Planning and Administration System

(Kasuo Suzuki)

(Yugo Taka)

(Tadashi Hiyama)

:

Synopsis :

Kawasaki Steel has developed the coastwise transportation planning and administration system, aiming at efficiency in transportation by sea that takes a leading part in steel products distribution. This system is connected to personal computers equipped on ships on-line and collects the result and plan information changing constantly in real-time, and enables the nationwide sections concerned to see the information at the same time. An expert system technology was applied to develop the subsystem providing transportation schedules by ship, which hitherto has been planned based on the judgement of a single person in charge. Although this subsystem is very large, it can make schedules for one day in about twenty minutes, and has begun to produce a good effect.

(c)JFE Steel Corporation, 2003

内航物流一貫計画システム*

川崎製鉄技報
26 (1994) 4, 209-214

Coastwise Transportation Planning and Administration System



要旨

川崎製鉄では、鉄鋼物流の中心である海上輸送の大幅な効率化を



る。子」で最終的には、最終的な時間と、途上時間（待ち時間）を、

以下では、当システムの構成とともに当システムのポイントであ

また、当システムのコンピ

情報をリアルタイムに把握し、ホストコンピュータに一元管理する

2.2 船舶運航計画システム

(1) 船舶動静把握

当システムにおいては、NTT㈱と共同で船舶動静を自動的に収集する機能を開発した。すなわち、登録船舶100隻に

3.3.1 機能概要

船舶運航計画立案サブシステムは、効率的な船舶運航計画の立案を目的とする。具体的には、操船における荷役待ち時間の最小化を

GPS (Global Positioning System) を搭載したノート型パソコン 1台1台におよぼす。2.3)

ンを設置し、このノート型パソコンにマルチアダプタを取り付け、Fig.5に示すように船舶電話回線を経由して当社のホスト

船舶運航計画の立案は、次の四つの小計画の作成より、構成される。

コンピュータに接続する。これにより、従来船舶電話に頼って

(1) 船積ロット編成

小ナニ・船橋＝上野宮田佐田島上野宮田

ることが可能である。

4 評 価

4.1 稼働状況と効果達成状況

の改善を行い、より望ましい船舶運航管理を実現する考えである。

4.2 システム評価

これまで述べたように、当システムは実務的にも大きな変革であったと同時に、システムの新しい技術の導入など画期的なものであった。